

「新エネルギー等率先導入推進事業」を活用した北海道栽培漁業伊達センター LED照明導入事業プロポーザル審査要領

「新エネルギー等率先導入推進事業」を活用した北海道栽培漁業伊達センターLED照明導入事業プロポーザル審査会（以下「審査会」という。）における審査は、次のとおり行う。

また、企画提案書の提出が10を超えた場合は、下記1から3に準じて第1次審査を書面で実施し、参加者を5以内に絞り込みを行ったうえで、第2次審査（ヒアリング）を行う。

1 審査の方法

- (1) すべての企画提案書を審査し、採用案1件を特定する。
- (2) 提出された企画提案書には、提出された順番に記号を付し、すべての審査が終了するまでコンソーシアム名は匿名とする。
- (3) 企画提案したコンソーシアムの能力や適正、企画内容等を確認するため、企画提案書をもとにコンソーシアム毎に個別ヒアリングを行い、総合的に審査する。なお、ヒアリングに欠席したコンソーシアムは審査から除外する。
- (4) 各審査委員は、別紙「企画提案審査調書（別紙1）」に基づき採点（審査）を行うとともに「採点表（別紙2）」を事務局に提出し、事務局は「審査委員集計表（別紙3）」を作成し、審査委員に報告する。
- (5) 審査委員は、「審査委員集計表（別紙3）」の「総合順位」欄で第1位となったコンソーシアムを基本として、協議により採用案を特定する。
- (6) 総合順位において、複数のコンソーシアムが第1位となった場合は、審査委員毎に第1位としたものが最も多いコンソーシアムを基本として、協議により採用案を特定する。なおも同点の場合は、多数決により特定する。
- (7) 企画提案者が1者である場合は、各委員の審査採点基準の標準点である60点を目安に、協議により選考を行う。

※各社からの企画提案書は、事務局で一括して受け取る。

※ヒアリングは、1事業者25分程度（事業者説明15分、質疑応答10分）を行う。

※ヒアリングの際の追加資料の配付は認めないこととする。

2 企画提案審査の評価基準及び配点

- (1) 業務担当者の経験及び能力【計20点】
 - ①コンソーシアム構成員の事業内容及びこれまでの事業実績から見た受注能力。（10点）
 - ②事業遂行に当たってのコンソーシアム内及びその構成員内の人員配置・実施体制（10点）
 - (2) 企画提案の内容（業務の実施方針及び手法も含む）
 - ア 工事関連業務【計60点】
 - ③設計及び施工にあたって、基本仕様以上の機能性、環境性（10点）
 - ④経済性（省エネ効果、耐用年数、維持管理コスト）（20点）
 - ⑤メンテナンス性（省力化）（10点）
 - ⑥施工管理にあたって、施工を円滑かつ安全に遂行し、契約期間内に確実に完了させるための方策が講じられているか。（10点）
 - ⑦採用する設備機器の長期信頼性及びアフターサービスが充実しているか。（10点）
 - イ 普及啓発関連業務【計20点】
 - ⑧道内の他の施設や地域住民に対し、省エネや環境に配慮した設備への関心を高めるための手法が、効果的で実効性があり、将来的にも継続可能なものとなっているか。（10点）
 - ⑨付帯的サービスが、地域の特性や施設の機能に応じた環境への配慮や省エネルギーの推進に繋がる効果的で実効性のあるものとなっているか。（10点）
- (例) 省エネ効果の「見える化」手法の導入（「省エネナビ」の活用や省エネ診断の実施等）

3 採点基準

採点は次の基準による。

(1) 審査調書の配点

採点基準		大変優れている	優れている	標準的	やや劣っている	劣っている
点数	配点 20 点	20 点	15 点	10 点	5 点	0 点
点数	配点 10 点	10 点	8 点	5 点	2 点	0 点

(2) 順位点の換算

審査調書の合計点に基づく順位を、次のとおり順位点に換算する。

順位	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位以下
順位点	10 点	7 点	5 点	3 点	1 点

4 最終審査結果の公表

- (1) 企画提案を採用されなかったコンソーシアムから最終審査結果公表の請求があったときは、当該コンソーシアムに対し、審査委員集計表（別紙 3）中、審査委員名及び提案コンソーシアム名（当該請求を行った者を除く。）を秘匿したものを公表する。
- (2) 第 1 次審査を実施した場合、当該審査結果は第 2 次審査終了後に公表する。

5 意見聴取

- (1) 審査会は、企画提案書の審査に当たり、外部有識者から意見を聴取することができるものとする。
- (2) 意見聴取に際し、企画提案書に記載されているコンソーシアム名は匿名としたうえで、書面の送付により行うことができるものとする。また、必要に応じ、ヒアリングに同席させることができるものとする。
- (3) 外部有識者の人選は、プロポーザル審査会において行う。

企画提案審査調書

業務名	北海道栽培漁業伊達センター LED 照明導入事業			
審査員氏名				
審査対象者	(○コンソーシアム)			
	評価項目	配点	採点基準	採点
1 業務担当 者の経験 及び能力 【20点】	① コンソーシアム構成員の事業内容及びこれまでの事業実績から見た受注能力は十分か。	10点	A 10点(大変優れている) B 8点(優れている) C 5点(標準的) D 2点(やや劣っている) E 0点(劣っている)	
	② 事業遂行に当たってのコンソーシアム内及びその構成員内の人員配置・実施体制は適当か。	10点	A 10点(大変優れている) B 8点(優れている) C 5点(標準的) D 2点(やや劣っている) E 0点(劣っている)	
2 企画提案 の内容 I 工事関 連業務 【60点】	③ 設計及び施工にあたって、基本仕様以上の機能性、環境性となっているか。	10点	A 10点(大変優れている) B 8点(優れている) C 5点(標準的) D 2点(やや劣っている) E 0点(劣っている)	
	④ 導入する機器の経済性(省エネ効果、耐用年数、維持管理コスト)を評価し、最適な手法を採用しているか。	20点	A 20点(大変優れている) B 15点(優れている) C 10点(標準的) D 5点(やや劣っている) E 0点(劣っている)	
	⑤ 機器の設置場所について導入後のメンテナンス性を考慮しているか。	10点	A 10点(大変優れている) B 8点(優れている) C 5点(標準的) D 2点(やや劣っている) E 0点(劣っている)	
	⑥ 施工管理にあたって、施工を円滑かつ安全に遂行し、契約期間内に確実に完了させるための方策が講じられているか。	10点	A 10点(大変優れている) B 8点(優れている) C 5点(標準的) D 2点(やや劣っている) E 0点(劣っている)	
	⑦ 採用する設備機器の長期信頼性及びアフターサービスが充実しているか。	10点	A 10点(大変優れている) B 8点(優れている) C 5点(標準的) D 2点(やや劣っている) E 0点(劣っている)	
	II 普及啓 発関連業 務 【20点】	⑧ 道内の他の施設や地域住民に対し、省エネや環境に配慮した設備への関心を高めるための手法が、効果的で実効性があり、将来的にも継続可能なものとなっているか。	10点	A 10点(大変優れている) B 8点(優れている) C 5点(標準的) D 2点(やや劣っている) E 0点(劣っている)
	⑨ 付帯的サービスが、地域の特性や施設の機能に応じた環境への配慮や省エネルギーの推進に繋がる効果的で実効性のあるものとなっているか。 (例) 省エネ効果の「見える化」手法の導入(「省エネナビ」の活用や省エネ診断の実施等)	10点	A 10点(大変優れている) B 8点(優れている) C 5点(標準的) D 2点(やや劣っている) E 0点(劣っている)	
総合評価		100点	合計	

採 点 表

審査委員氏名 _____

企画提案者	評 価 ポ イ ン ト									順 位 (*)	順位点 (*)
	1		2						合 計		
	I			II							
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧			
(A) コンソーシアム											
(B) コンソーシアム											
(C) コンソーシアム											

*順位、順位点は、事務局で記入しますので、空欄で提出してください。

審査委員集計表

提案事業者	評価	委員	委員	委員	委員	合計	総合順位
(A) コンソーシアム	審査点						
	順位						
	順位点						
(B) コンソーシアム	審査点						
	順位						
	順位点						
(C) コンソーシアム	審査点						
	順位						
	順位点						